

レベル役割を達成するための内容および必要な院内研修一覧

	カテゴリー	構成概要	レベルⅠ（新人）	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ		
実践	看護実践	問題の明確化 EBNに基づく実践 理論の活用 ケアリング	指導を受けながら、患者の問題を分析し、既存の看護計画を安全安楽に実施し、かつ規定に沿って看護記録の記載ができてい る	看護過程と理論を活用した実践が行なえ、個性性を踏まえたブ ロセスが導かれている。また、問題や優先順位を明確にした変 更修正が行えている	発達段階・理論を活用し、潜在的な問題にも焦点に入れた査定 ができています。併せて、高度実践が行なえ、かつ他者のモデル になっている	情報を系統的に整理し、理論や概念を用いた卓越した高度実践 ができています。また、職員から実践に対する相談を求められ指 導が行えている		
	看護倫理	法と人権 権利擁護 説明と同意 個人情報保護	倫理原則を理解し、患者の人権と看護者の役割について気づく ことができています	実践における倫理的問題を振り返り、問題解決の方法を学び、 役割遂行ができています	所属する部署に起こりうる倫理的問題を指摘し、主体的にその 問題に対する対処を提案できています	組織の理論的問題を指摘し主体的に対処の提案ができています。 かつ、組織の倫理的感受性を高めている		
	対人関係	コミュニケーション アサーション 対人関係論 アイデンティティ	適切な接遇によって積極的に関わり、相手の意思表示を尊重す ることができています。曖昧や不明な点は、意識的に聞いている	相手の価値観や認識、意思決定を尊重することができています。 多職種との役割や責任を理解し、連携が図れている	自分が相手に与える影響と自分が相手から受けた影響との相互 作用を客観的に把握し、他者と協働することができています	自らの対人関係の特徴や傾向を熟知し、職員の長所をより伸ば すような関わりができています		
教育	教育・研究	自己研鑽 研究 指導 看護教育・育成	実践から生じた疑問や問題の解決を図るために、自主的にアド バイスを受けながら学習ができています	課題や目標に必要な学習行動を展開し、研究的視点で取り組む ことができています。また、プリセプター役割が遂行ができてい る	学習課題や学習目標が長期的かつ系統的に組まれ、行動がとれ ています。指導者として学生の育成や所属する部署の教育を検 討、および修正することができています	院内外の資源を有効活用でき、教育的指導を担っている。ま た、自ら看護実践の質向上のために、主体的に教育参加や研究 に取り組んでいる		
管理	看護管理と 調整能力	組織役割遂行能力 リスクマネジメント コストマネジメント 情報マネジメント 時間マネジメント	指導をうけながら、看護業務や必要部署への連絡ができてい る。また医療事故防止を意識しながら安全安楽に業務が行えて いる	リーダーシップを主体的にとり、関係する部署との連絡調整が 行えている。医療事故に対して分析が行え、防止策を提案して いる	所属する部署の目標達成のために、責任と役割を意識して多職 種と協働しリーダー業務が遂行ができています。また、リスク・コ スト・時間を意識した調整が行えている	看護実践に対する問題の解決について、率先してリーダーシッ プを発揮しながら、医療チーム全体の協力体制について調整し ている。そのための人員配置や業務改善について寄与ができて いる		
研修内容	レベル別受講範囲	レベル共通研修						
		レベルⅠ研修	レベルⅡ研修	レベルⅢ研修	レベルⅡ・Ⅲ・Ⅳ研修			
		レベルⅡ・Ⅲ研修						
	研修項目	研修名	研修項目	研修名	研修項目	研修名	研修項目	研修名
	クリニカルラダー概要	クリニカルラダー説明会	クリニカルラダー概要	クリニカルラダー説明会	クリニカルラダー概要	クリニカルラダー説明会	クリニカルラダー概要	クリニカルラダー説明会
	対象理解	こころの理解	対象理解	こころの理解	対象理解	こころの理解	対象理解	こころの理解
	対象理解	防衛機制	対象理解	防衛機制	対象理解	防衛機制	対象理解	防衛機制
	看護理論	セルフケア理論の理解	看護理論	セルフケア理論の理解	看護理論	セルフケア理論の理解	看護理論	セルフケア理論の理解
	精神科に必要な知識	統合失調症患者のケア	精神科に必要な知識	統合失調症患者のケア	精神科に必要な知識	統合失調症患者のケア	精神科に必要な知識	統合失調症患者のケア
	精神科に必要な知識	気分障がい患者のケア	精神科に必要な知識	気分障がい患者のケア	精神科に必要な知識	気分障がい患者のケア	精神科に必要な知識	気分障がい患者のケア
	精神科に必要な知識	認知症患者のケア	精神科に必要な知識	認知症患者のケア	精神科に必要な知識	認知症患者のケア	精神科に必要な知識	認知症患者のケア
	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア	臨死期のケア
	看護記録・看護計画	看護記録・看護計画	看護技術	フィジカルアセスメント	看護技術	フィジカルアセスメント	看護技術	フィジカルアセスメント
	看護過程	セルフケア理論における 看護過程の展開①②	看護技術	BLSと急変対応	看護技術	BLSと急変対応	看護技術	BLSと急変対応
	看護技術	精神科における急変対応	精神科に必要な知識	摂食・嚥下	精神科に必要な知識	摂食・嚥下	精神科に必要な知識	摂食・嚥下
	地域での看護	精神科外来看護	精神科に必要な知識	精神科身体合併症看護	精神科に必要な知識	精神科身体合併症看護	精神科に必要な知識	精神科身体合併症看護
	リーダー研修	リーダーシップ基礎	医療安全	虐待防止	医療安全	虐待防止	医療安全	虐待防止
	チーム医療	チーム医療	医療安全	転倒転落防止	医療安全	転倒転落防止	医療安全	転倒転落防止
	精神科に必要な知識	精神保健福祉法	災害医療	災害医療体制	災害医療	災害医療体制	災害医療	災害医療体制
	精神科に必要な知識	行動制限最小化看護	看護研究	看護研究①-⑦	看護研究	看護研究①-⑦	看護研究	看護研究①-⑦
	看護倫理	看護倫理	精神科に必要な知識	必要な制度と社会資源	障がい者虐待防止	障がい者虐待防止		
			精神科に必要な知識	行動制限最小化看護	精神科に必要な知識	個別選択e-ラーニング選択研 修	精神科に必要な知識	個別選択e-ラーニング選択研 修
			精神科に必要な知識	精神障害者の家族理解と対応	看護倫理	看護倫理（事例検討） ①～②	看護倫理	看護倫理（事例検討） ①～②
			精神科に必要な知識	薬物療法の看護	自己理解	自己理解のためのプロセスレ コードとは	自己理解	自己理解のためのプロセスレ コードとは
			精神科に必要な知識	精神療法	自己理解	自己理解のためのプロセスレ コード検討	自己理解	自己理解のためのプロセスレ コード検討
			精神科に必要な知識	作業療法				
			精神科に必要な知識	心理検査				
			精神科に必要な知識	集団精神療法				
			精神科治療	薬物療法				
			地域移行支援	地域移行支援	地域社会資源	作業所見学	地域社会資源	作業所見学
			看護倫理	看護倫理				
			チーム医療	チーム医療				
		自己理解	自己理解のためのプロセスレ コードとは					
		自己理解	自己理解のためのプロセスレ コード検討					
		地域社会資源	作業所見学					